

## 公益社団法人愛知県医師会 第23回(定例)理事会議事録

開催日時：平成26年10月30日(木) 午後2時30分～午後4時20分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

### 出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 大輪 芳 裕

西山 朗 榎尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子 瀬 瀬 雅 明

細川 秀 一 森 孝 生 城 卓 志 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明

代議員会副議長／川上 雅 正 杉田 洋 一

欠席者 理事／加藤 雅 通

監事／榊原 一 基

代議員会議長／水野 和 夫

議事録作成者 横地 宏 和

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者22名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

### 議 事

#### 一承認事項一

#### 1. 庶務関係事項について

##### (1) 後援並びに共催について

- ①愛知県小児科医会(会長 北條泰男)主催の第50回子どもの健康を守る会〔H27. 2/21(土)〕の共催について

市川理事より説明があり、承認された。

## 2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1~2の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	12/21(日)	女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会	9階大講堂	伊藤(富)理事 西山理事
2	*H27.2/21 (土)	こどもの命を守るために 事故防止と乳幼児心肺蘇生セミナー	8階会議室	城(義)理事 細川理事

\*は共催・協賛等

## 3. 健康教育小委員会発足について

吉田理事より、標記小委員会委員の説明があり、承認された。

## 4. 病院事務職員のための教育ワークショップ〔11/22(土)〕講師謝礼について

伊藤(健)理事より説明があり、標記ワークショップの講師謝礼が承認された。

## 5. 日本医師会 ACLS(二次救命処置)研修の指定について

城(義)理事より説明があり、日本医師会指定研修の申請が承認された。

## 6. 愛知県における重症小児患者の診療実態に関する調査について

城(義)理事より説明があり、医療連携体制推進事業にて、標記調査を実施することが承認された。

## 7. FAXのリース契約について

城(義)理事より、今年度にてFAXのリース契約が満了のため、県医師会役員・県下医師会へ設置している災害用FAX(71台)、事務局用FAX(2台)について、現行機種の後継機へ変更し、6年のリース契約を締結する旨説明され、承認された。  
柵木会長より、現在の使用状況を調査し、実数に近い台数にて契約するよう発言された。

## —協議事項—

## 8. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 平成 26 年度全国医師会勤務医部会連絡協議会〔10/25（土）〕について

（日本医師会主催・神奈川県医師会担当：

横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ 5 階「日輪」

伊藤（健）理事より、「地域医療における総合診療医の役割」と題して、日医横倉会長、日本医学会高久会長より講演があり、その内容について報告された。

伊藤（富）理事より、総合診療専門医に関する意見を発言された。

柵木会長より、本協議会と総合診療専門医シンポジウムの議論に違いがあったか質問され、伊藤（健）理事より、発表者の立場による違いはあったと回答された。

柵木会長より、県医師会としては、かかりつけ医と総合診療専門医との関係付けをどうしていくかが大きなポイントであると発言された。

2. 男女共同参画委員会〔10/23（木）〕について

（日本医師会主催：日本医師会館）

伊藤（富）理事より、式次第にそって議事が行われ、会長諮問「輝く女性医師の活躍を実現するための医師会の役割」に対してフリートーキングがあったと報告された。

3. 日本医師会医療安全対策委員会〔10/22（水）〕について

（日本医師会主催：日本医師会館）

細川理事より、各委員からの挨拶、自己紹介が行われ、会長諮問は、「医療事故調査制度において、医師会が果たすべき役割について」となった。また、松原副会長より、「医療事故調査制度」について説明があったと報告され、その内容について資料に基づき説明された。

【本会関係会議について】

4. 健康教育委員会〔10/22（水）〕について

（804 会議室）

吉田理事より、平成 26 年 9 月にあいち健康プラザで行われた健康教育講座について報告し、平成 26 年 12 月から平成 27 年 3 月までの予定を確認した。また、あいち健康ナビホームページ運用方法、DVD レンタル開始、小委員会の発足について協議をしたと報告された。

5. 調査室委員会〔10/21（火）〕について

（6 階研修室）

大輪理事より、18 の専門領域の各学会に確認した専門医、指導医の認定基準及び研修施設の認定基準について資料提示を行った。また、10 月 6 日から 10 月 17 日までに MEDIFAX に掲載された記事について、各担当委員よりテーマ別に解説し、意見交換を行ったと報告された。

6. 地域医療再生に関する多職種連携協議会〔10/27(月)〕について

(801・802 会議室)

樋口理事より、イエローカード・システム（詳細版）の改訂のため、各団体からの案をもとに内容を検討した。また、愛知県歯科医師会主催のシンポジウムで行う事例検討について、愛知県歯科衛生士会で実施した研修資料をもとに、事例検討のあり方・考え方について協議したと報告された。

7. 愛知県広域予防接種事業運営委員会〔10/27(月)〕について

(5 階医師連盟会議室)

瀬瀬理事より、議題 1～8 について報告並びに検討を行った。主に B 類予防接種への対応について、会員を対象とした予防接種に関する研修会の実施について話し合われたと報告された。

8. 地域医療介護委員会〔10/21(火)〕について

(5 階医師連盟会議室)

野田理事より、保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムについて、各団体に依頼するパネリストの協議をした。また、県下医師会障害者総合支援担当理事連絡協議会については、前年度までは介護保険と障害者医師意見書研修事業にて合同開催していたが、今年度は障害者医師意見書研修事業のみで開催することとなるため、詳細について今後検討することになったと報告された。

柵木会長より、シンポジウムのテーマについて質問され、野田理事より、「高齢者の救急と看取り」であると回答された。

9. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1～4 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

野田理事より、かかりつけ医認知症対応力向上研修について、次回は刈谷市にて開催すると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	10/23(木)	産業医研修会	25名	西山理事 市川理事
2	10/25(土)	感染症及び結核講演会	103名	瀬瀬理事 吉田理事
3	10/25(土)	かかりつけ医認知症対応力向上研修	108名	野田理事 樋口理事
4	10/26(日)	総合診療専門医シンポジウム	137名	伊藤(健)理事 伊藤(富)理事

\*は共催・協賛等

【行政、その他関係団体等会議について】

1 0. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔10/27（月）〕について

（東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局）

伊藤副会長より、部会にて検討された医療機関等について資料に基づき説明された。

1 1. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち 平成 26 年度 第 6 回運営委員会〔10/8（水）〕について

（特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所）

城（義）理事より、平成 27 年 2 月の日本総合健診医学会の演題の抄録、共同演者について承諾の件を検討した。NPO あいちの情報誌「ほすびいお」の発行は今回から山田琢先生に監修をお願いした。インフルエンザワクチン接種補助券事業は、10 月 7 日現在 2, 284 医療機関が登録されている（平成 25 年度 2, 537 機関）と報告された。

1 2. 第 1 回愛知・名古屋地域強靱化計画検討会議〔10/23（木）〕について

（愛知県・名古屋市主催：名古屋市本庁舎）

城（義）理事より、「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災、減災等に資する国土強靱化基本法」が平成 25 年 12 月に制定され、モデルケースとして、12 団体の 1 つとして、愛知県・名古屋市が指定された。東南海トラフ地震を想定し、愛知県全域の海拔、地質、道路などを検討し、発災の際、参加団体がどう協力していくかを今後取り決める予定であると報告された。

1 3. 難病相談・支援センター間ネットワークシステム構築のためのワークショップ〔10/16（木）〕について

（難病医学研究財団主催：東京大学医学部総合中央館）

大輪理事より、都道府県の難病相談・支援センターの関係者ら 22 名の参加があった。今回のワークショップでは、各相談・支援センターの相談記録や情報を共有する電子相談票の概要、統計方法について説明があった。参加者からは個人情報漏洩に対するセキュリティの強化、同システムに未加入の相談・支援センターからはネットワークシステムのメリット・デメリットなどについて、活発な意見交換が行われたと報告された。

1 4. 訪問看護推進協議会〔10/22（水）〕について

（愛知県主催：自治センター）

大輪理事より、訪問看護推進事業計画に基づき研修会が開催され、参加者に対してアンケートが実施された。アンケート結果によると研修会内容は「概ね良好」だった。推進協議会実施要綱には「訪問看護の実態調査」が盛り込まれていたが、

一切実施されていないことが判明。来年から在宅医療推進会議の下部組織に編成される予定のため、実態調査については継続審議になったと報告された。

#### 15. 平成26年度第2回愛知県周産期医療協議会〔10/24(金)〕について

(愛知県周産期医療協議会主催：名古屋第一赤十字病院)

伊藤(富)理事より、式次第に沿って議事が進行し、平成26年度の各種研修会・調査・講演等の報告が行われた。母体搬送受け入れ可能な疾患・基準の一覧については、次回協議会で採択されるもようであると報告された。

【その他事項について】

#### 16. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成26年10月30日